

科目名		臨床神経学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間	(2単位)	配当学年・時期	義肢装具士科2年	必修・選択	必修

〔授業の目的・ねらい〕

神経内科学は、現代のリハビリテーション医学を支える重要な学問体系であり、この神経内科学を背景として神経・筋疾患の病態生理・治療等の基礎知識を学ぶ。

〔授業全体の内容の概要〕

神経生理・解剖学の基礎的知識の強化と各論を中心に講義を進める。

〔講師の実務経験〕

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

代表的な神経・筋疾患の病態とそれらに対する治療・リハビリテーションについて説明できる。

回数	講義内容
1	中枢神経の解剖と機能
2	中枢神経の解剖と機能
3	神経学的診断・神経症候学(意識障害)
4	神経学的診断・神経症候学(意識障害)
5	神経症候学(運動麻痺)
6	神経症候学(運動麻痺)
7	神経症候学(運動麻痺・感覚障害)
8	神経症候学(運動麻痺・感覚障害)
9	神経症候学(高次機能障害・嚥下障害)
10	神経症候学(高次機能障害・嚥下障害)
11	脳血管障害
12	脳血管障害
13	脊髄・変性疾患
14	脊髄・変性疾患
15	末梢神経障害・小児神経疾患

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
神経内科学・第2版	川平和美編	医学書院

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

試験(終講試験・小テスト)により認定する。